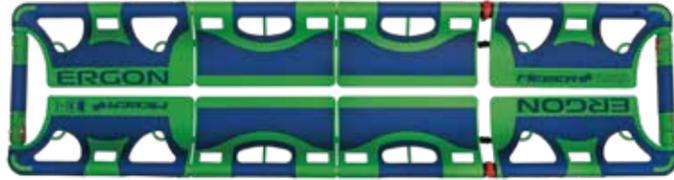


# 次世代スcoopストレッチャー エルゴン

## エルゴン WMR-16150/V



仕様 (サイズ・重量:単位cm 誤差±5%)	
サイズ	【最長】201 【最短】165×43×7.5cm
重量	10kg
素材	高耐久性プラスチックポリマー樹脂 非磁性複合金属 特殊ラバー
耐荷重	170kg
その他	レントゲン使用可、耐火性あり、 折りたたみ可。
構成部品 (付属品)	・エルゴン本体 ・2ピースストラップ×3本 (収納ケース付)

※タイプ：プラスチックバックル/ループ留め

## オプション

### 収納バッグ WMR-001



◀折りたたみ時

仕様	
サイズ	1200×320×160mm
重量	1.4kg
その他	背負い可能、吊り上げ対応

### エックスロック WMR-9150

スcoopに傷病者を乗せた状態で設置固定可能。



仕様	
サイズ	約34cm×25cm (ベース部)
重量	約300g
素材	ポリエステル、ポリウレタン
付属品	収納バッグ

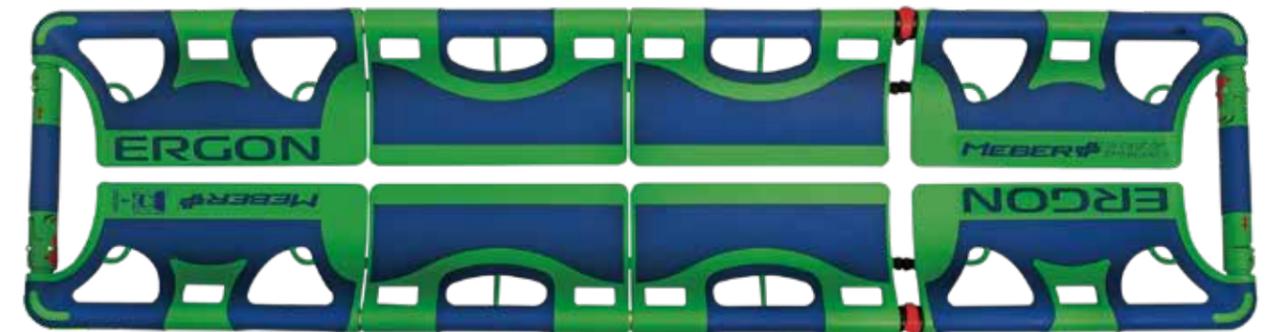
### 2ピースストラップ WMR-584



仕様	
入数	2ピースストラップ×3本
タイプ	プラスチックバックル/ループ留め
素材	ナイロン
付属品	収納ケース

# ERGON

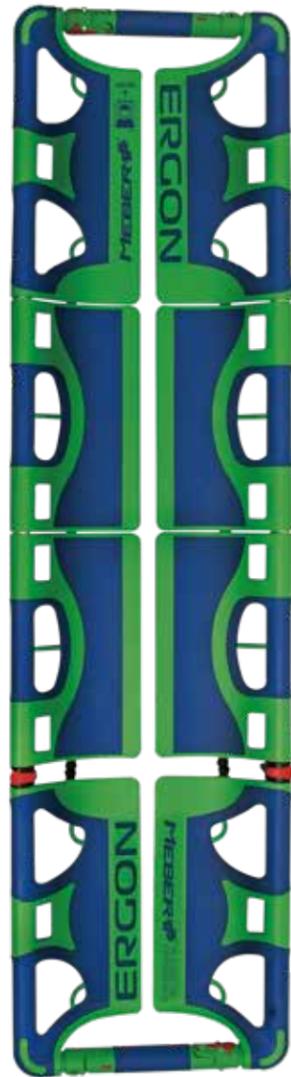
VARIABLE GEOMETRY COMFORT SCOOP STRETCHER



## 総輸入販売元

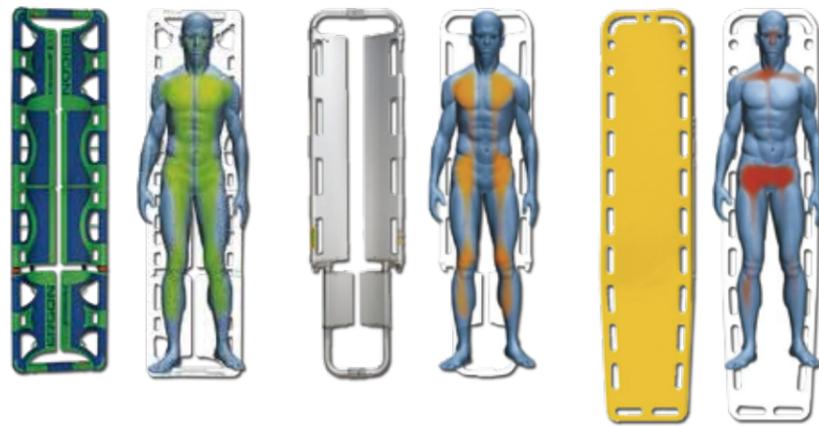


〒251-0871 神奈川県藤沢市善行 7-3-5  
www.wako-shoji.com/  
E-mail info@wako-shoji.com  
TEL 0466-84-2485 FAX 0466-84-2484



## 製品比較一傷病者の快適性・脊柱保護性

Shape and stretcher material comfort level  
MIN MAX



### エルゴン

#### 傷病者の快適性

独特のブレード形状(胸郭に合わせた自然な湾曲)が胸部伸長を助ける。

傷病者接触部は樹脂製のHC3採用の為、高い保温性・断熱性を有する。傷病者との接触面が多く接触部にかかる負担(圧)が軽減できる。

#### 脊柱保護性

2等分される左右ブレードの隙間はわずか25mm。バックボードと似た縦長のデザインはアルミ製スクープと比較し安定した脊柱保護を提供。ログロールやZ字移動など傷病者を動かす作業が少ない。

### アルミ製スクープ

#### 傷病者の快適性

金属製の為、低体温症を予防できないことがある。

凹面形状により、胸部伸長を妨げるおそれがある。

#### 脊柱保護性

バックボードに比べて、脊柱保護には不安定で不完全。部分的な脊柱保護デバイスともいえる。

### バックボード

#### 傷病者の快適性

広範囲に及び硬く平らな為、接触部(後頭部・肩・骨盤・ふくらはぎ・かかと)に集中的に圧力がかかる。

#### 脊柱保護性

脊柱保護と固定には最適のデバイス。

## 高快適性複合形成 — HC3(High Comfort Composite Cell)

複合金属、高耐性プラスチックポリマー、柔軟素材を同時に鋳造する「インジェクションモールド」

- ・3種の新素材を使用した新製造システム(注入式塑造法)により、衝撃や温度の変化に強く、高い耐火性を実現(EN1021規格適合)。
- ・断熱性があることにより、金属製のものに比較し傷病者が感じる温度ストレスを軽減。
- ・X線の透過性がある為、放射線診断も可能。

## HC3の断熱効果

高快適性複合形成、HC3(High Comfort Composite Cell)の断熱効果により、低い温度下において救急隊員はゴム手袋だけでも搬送作業が可能。

## フレキシロックシステム

ストレッチャーの片側を縦に差し込み45°の角度のまま連結できるので、傷病者の動きを必要最小限にとどめる。ログリフトなどが困難な狭い作業スペースや、従来のスクープ・バックボードなどの使用が困難であった地面の状況(傷病者の半身が階段や縁石などの段差、壁に乗りかかっているなど)にて威力を発揮。また、誤ってロックが開くことを防ぐように、連結部は上下非対称に設置。



### 傷病者固定ベルトを留めやすいストラップホール

傷病者固定ベルトを容易に留める為に工夫されたユニークなストラップホールを設けてある。従来の固定ベルトを使用可能なスロットも多く設けられている。



▲2ピースストラップ

### イージーグリップハンドル

「ノンスリップ加工」「適度な太さ」「約20°の角度をつけた楕円形」の為、非常に握みやすくグリップ性に優れる。



### 足元まで寸胴なデザイン

足側が細くなっていないデザインなので、ほぼ救急隊員の肩幅で安定して持ちやすい。

### 使いやすい連結可動部

連結可動部が中心線上になく、連結作業を頭部や足部から横に離れた位置で行うことも可能。また、中心線上にあるものよりも傷病者の重さを軽く感じる効果がある。上下の中心部分とも、移動や持ち上げる際のハンドルとして活用可能。



### ブレードの先端 5mm

ブレードは全体的に薄く、先端はわずか5mm厚なので地面と傷病者との隙間への挿入が容易。ブレード間の隙間も狭く異物や傷病者を挟みにくい。



### 見やすい伸縮部ロック

傷病者の身長にあわせる為の伸縮部のロックは識別しやすい赤色。

